PRESS RELEASE (2012/7/11)

北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY
北海道大学総務企画部広報課
〒060-0808 札幌市北区北 8 条西 5 丁目
TEL 011-706-2610　FAX 011-706-4870
E-mail: kouhou@jimu.hokudai.ac.jp
URL: http://www.hokudai.ac.jp

講演会「神の粒子，ヒッグスの発見」の開催について（お知らせ）

開催概要：

平成 24 年 7 月 13 日（金）18 時 30 分から，北海道大学理学部 5 号館大講堂（5 号館 2 階 03 室）において，講演会「神の粒子，ヒッグスの発見」を開催します。

開催趣旨：

7 月 4 日，欧州合同原子核研究所（CERN，スイス）は，世の中の最も基本的な粒子の一つで，物に重さ（質量）を与える「神の粒子」とも呼ばれる「ヒッグス粒子」とみられる新粒子の発見を発表しました。ヒッグス粒子は，現代物理学を支える「標準理論」が予言しながら見つかっていない唯一の粒子で，新粒子がヒッグス粒子と確認されれば，標準理論の完成となります。

本講演会では，理学研究院の波場直之教授が，「標準理論」や「ヒッグス粒子」の本質をわかりやすく解説します。

日程： 平成 24 年 7 月 13 日（金）　開始時刻 18:30/終了時刻 19:20
場所：北海道大学理学部 5 号館大講堂（5 号館 2 階 03 室）
札幌市北区北 10 西 8　※札幌駅北口より徒歩 10 分
主催：北海道大学理学部物理学科
共催：日本物理学会北海道支部講演会，第172回エンレイソウの会
参加対象・募集人数：260 人
参加費： 無料
言語： 日本語
申し込み期間・方法：事前の申し込みは不要です。どなたでも自由に参加できます。
当日，直接会場までお越しください。

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学大学院理学研究院　教授　波場　直之（はば なおゆき）
TEL: 011-706-3539　FAX: 011-706-3539　E-mail: haba@particle.sci.hokudai.ac.jp

北大物理学科講演会

共催：日本物理学会北海道支部講演会

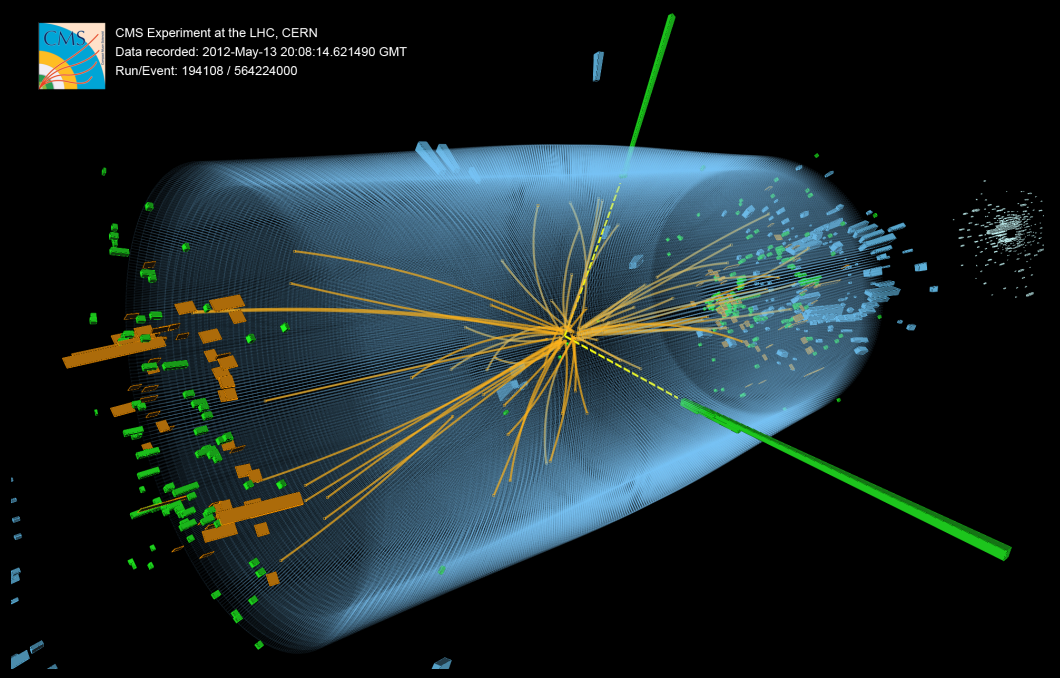
共催：第172回エンレイソウの会

タイトル：「神の粒子、ヒッグスの発見」

講演者：　**波場直之**（北大理学研究院素粒子論研究室・教授）

日　時：　7月13日(金)　18:30〜19:20

場　所：　理学部５号館大講堂（５号館２階０３室）



概要：テレビや新聞でニュースになりましたが、7月4日、欧州合同原子核研究所（ＣＥＲＮ、スイス）は、世の中の最も基本的な粒子の一つで、物に重さ（質量）を与える「神の粒子」とも呼ばれる「ヒッグス粒子」とみられる新粒子の発見を発表しました。ヒッグス粒子は、現代物理学を支える「標準理論」が予言しながら見つかっていない唯一の粒子で、新粒子がヒッグス粒子と確認されれば、標準理論の完成となります。物質の究極の姿と基本法則を探る素粒子物理学は、アインシュタインの相対性理論とハイゼンベルクらの量子力学を土台に発展して、日本も湯川秀樹、朝永振一郎、南部陽一郎、小林誠、益川敏英の各氏らが大きく貢献してきました。この講演では、「標準理論」や「ヒッグス粒子」の本質を分かりやすく解説いたします。